

3
月
号

いっしん

大神の
深きめぐみと
桂木の
露のみめでに
育てられけり
安武松太郎
御歌

第314号

平成23年(2011年)

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki

加治木教会 布教六十年記念大祭 平成23年 5月 29日(日)



サクランボの花

加治木教会

報徳祭

仕えられる

ご神前に供えられたサクランボの花が開き、まさに早春を迎えた二月二十七日(日)、加治木教会の報徳祭が仕えられました。

前日の御用奉仕では、掃除をはじめお直会のお弁当の下ごしらえや小旗張り下足箱の準備がなされ、報徳祭当日を迎えさせていただきました。二十七日は、曇り空ながらも暖かく、ご神前に活けられたサクランボの花は前日まで蕾であったのが開き出し、春の訪れを感じる一日となりました。

ご祭典の祭詞では、親教会である甘木教会の初代親先生がご布教の当初、奥様のお夢の中にたびたびお現われになられご教示下された、教祖様の奥方様、一子大神大明媛之神(いっしだいじんのおおあかるとひめのかみ)をはじめ、お道が教団として組織されて行く上にご苦勞を下さいました、金光山神大道立別之命(こんこうざんかんだいりべのみこと)、金光四神貫行之神

加治木教会 報徳祭 …… P1～3
少年少女会 チョコレート作り…P4

矢野政美大人立日御祈念… P5
教会行事 …… P6

(こたけいじしん) 金光撰胤之神 (たねのかみ) 金光鑑太郎之神 (たろうのかみ) さくらに

甘木親教会初代・二代親先生、布教功
労者の霊神様方にお礼申しお称え申
し上げる内容が奏上されました。

「ご祭典後」ご教話は、志布志教会長
馬渡三郎先生で、志布志教会初代教
会長馬渡磯太郎先生のご布教のお話
を中心として、今取り組むべき信心
のあり方について、ご自身が取り組
まれてあるところをお話下さいまし
た。



ご教話 志布志教会長
馬渡三郎先生

【ご教話の要旨】

祖父志布志教会初代 馬渡磯太郎
は、大正五年、都城から故郷田丸
まで親類に経済的援助を頼みに行き、
誰も頼みにならなかつた帰りの列車

で、都城教会の初代高松栄先生に出
会いご神縁を頂き、信心の話を聴き、
天地の恩・親の恩を知り改まつて行
き、信心に励ませていただくことと
なりました。

大正九年、入信四年目に、高松栄
先生のお子様方が次々と亡くなられ、
その不幸を見聞きした信者はしだい
に教会から離れて行く中に、「高松先
生の坊ちゃん方が私たちのめぐりや
難儀を背負って身代わりとなって逝
かれたのに、信者たちはそれを理解
せず、もつたいないこととございま
す」という意を信者の家を回って説
き諭しました。

そうして、高松先生の坊ちゃんの
葬儀を信者一同で仕え、都城教会も
息を吹き返すきっかけとなり、神様・
親先生にお喜びいただける御用にお
使いいただき、やがてお道の御用にお
おかげを頂いて行くことにつながっ
て行きます。

それから八十四年、初代の徳積み
があり原点があり今日の志布志教会
と私があります。

そのおかげの上に胡座をかいて

いることがあります。それは、不足
ばかり言って喜びが足りないという
ことです。



日々の生活の中で、家族・家庭の
中での喜びを見過ごさず、感じ取り、
気づかせていただき、お礼を申して
行くことが大切です。

祖父が母に「もし、金光様である
都城教会の初代の親先生に出遭うこ
とがなかったら、お前も生きてはお



らんぞ」と馬渡の家が命を頂いている喜びの原点を言い伝えていきます。また「その日その日のおかげを頂いて行けば、立ち行くからな」とも伝えていきます。これは、今、今日の喜びを見つけて行くことです。

今年加治木教会は布教六十年を迎えます。原点にある喜びと、今の喜びを、求め見つめ直して、金光大神様の信心を進めるおかげ蒙らせていただき伝えて行きます。



前講 多良木教会長 梅木博光先生

【 お話を聴かせていただいて 私たちの幸せは、日々の生活の中に喜びがあるかどうか、喜びを見つけて出せるかどうかです。

生活がどんな状況であれ幸せへの大きな分岐点です。

日々の生活の中で喜びを見つけて出し、自身の幸せを膨らませて行くことが大切ですが、その幸せをより深く大きく、崩れ難い壊れ難いものにするコツがあるように思えます。

それは、原点にあるもつとも大きな喜びを忘れないこと、いつも反復して立ち返って行くことです。

その原点は、馬渡先生のように、お祖父様の代にあることがあります。今の幸せをいっそう深く大きくするには、私たちの喜びの原点を探し求め立ち返ることです。(教会員)



長 柳 教会 長 接 木 野 教会 加 治 矢



少年少女会 チョコレート作り大作戦!

二月二十日(日)「チョコレート作り大作戦!」というテーマで少年少女会の例会が開かれました。



二月になると「十四日はチョコレートの日!」と子ども達はさも祝日のような迎え方をします。思い思いのデザインを想像しながらチョコレ

自作のチョコレートは、特別な味がしたのではないのでしょうか?! ゲームも楽しかったようです。「新聞紙パズル」「文字を並べかえて!」

ートを作ってみました。溶かしてトッピングする作業だけですが、簡単ではありませんでした。シヨコラティエ(チョコレート職人)か、パテシエになったつもりで、みんなガンバリました。材料も道具も天地の親神様のお恵みでないものは一つもありません。お礼を申して大切に取り扱い扱えたでしょうか。

などのゲームで楽しい時間を過ごしました。

少年少女会には親子で参加しましょう。

四代金光様の御歌に、

父母も子どもと共に

生れたり

育たねばならぬ

子ども父母も

とあります。

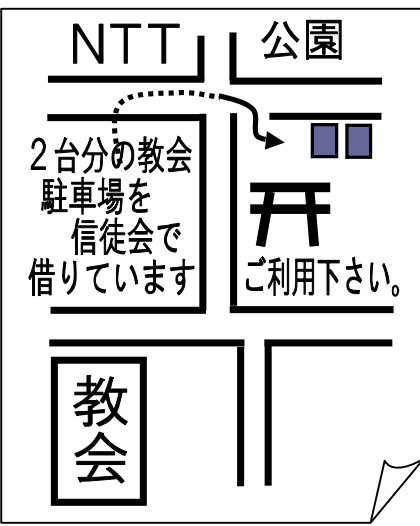
子どもの目線に立って、実意に丁寧(ていねい)に心を尽くして話し、親子共に育つ「共育」に取り組みたいものです。押し付けがましくなりがちな躰(たが)あるいは「教育」を見直して、親子・世代を超えたうるわしい、心のつながりを持つことができるような家庭を作って行きましょう。



矢野政美大人 立日御祈念

仕えられる

二月十二日(土)午前十時から、加治木教会前教会長 矢野政美親先生の立日の御祈念が伝えられました。霊様を偲び慕う方々が参拝され、御祈念を仕え玉串を奉奠し、政美親先生を偲んでの茶話会となりました。皆でいろいろな想い出話しをさせていただきました。



あしあと

加治木教会行事記録

- 2月
- 1(火) 報徳月例祭 10時半
 - 4(金) 甘木親教会 初代六十年祭
 - 9(水) 齋掃御用 10時
 - 10(木) 月例祭 10時半
 - 12(土) 矢野政美大人立日(祈念) 10時
 - 13(日) 上荒田教会 報徳祭 11時
 - 15(火) 16(水) 教務センター会議
 - 17(木) 甘木親教会 報徳祭 11時
 - 18(金) 甘木親教会「同釜会」
 - 20(日) 琴稽古 10時
 - 20(日) 多良木教会 報徳祭 11時
 - 21(月) 少年少女会 若婦人会 13時半
 - 21(月) 齋掃御用 10時
 - 22(火) 月例祭 共助会 13時半
 - 23(水) 24(木) 教区女性教師会議
 - 26(土) 御用奉仕
 - 27(日) 加治木教会 報徳祭 11時
 - 28(月) 齋掃御用 10時

ご霊神様のおまじ

三月

- 川畑ツネ之霊神 (7日) 昭和44年
- 中野サ子之霊神 (7日) 平成13年
- 永原スミ子之霊神 (7日) 平成20年
- 内村源二之霊神 (3日) 平成5年
- 信國幾雄之霊神 (6日) 昭和42年
- 大山定二之霊神 (7日) 昭和61年
- 松田セイ之霊神 (8日) 昭和18年
- 矢野クラ之霊神 (13日) 昭和31年
- 松田モト之霊神 (15日) 昭和62年
- 信國徹志之霊神 (18日) 昭和52年
- 前田広実之霊神 (21日) 昭和36年
- 吉屋茂樹之霊神 (25日) 平成4年
- 津上陸奥之霊神 (29日) 昭和53年
- 本中野金四郎之霊神 (30日) 昭和4年

「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)までのお働きあつての今日の私たちであります。立日の日には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。」

三月二十一日(祝)

春季霊祭 奉行

※霊祭申込用紙をお結界にお届け下さい。

三月十二日(土)・十三日(日)

午後二時より 午前十時より

※十二日は主に初心者

典楽会

鹿兒島教会にて
会費・昼食費など 一〇〇〇円

琴・龍笛(横笛)・笙・箏・箏

四月一日(金)

月例祭に併せて

勸学祭 奉行

健康な成長と学業成就の御礼と
お願いを申し上げます。

四月二日(土)・三日(日)

「教話」・「祭典」・三日 十三時
天地金乃神様

御本部御大祭 参拝

出 発：二日 午前八時

帰 着：三日 午後八時半頃

交通機関：未 定

教会行事

3月

1(火) 報徳月例祭 10時半

3(木) 甘木親教会月参拝日

9(水) 斎掃御用 10時

10(木) 月例祭 10時半

12(土) 13(日) 典楽会

20(日) 斎掃御用 10時

若婦人会 13時半

21(祝) 春季霊祭 10時半

22(火) 月例祭・共励会 13時半

青年会 20時

24(木) 26(土)

甘木親教会「教会子弟の集い」

26(土) 27(日)

信徒会「教会委員会」
(鹿兒島教会にて)

27(日) 少年少女会 10時半

28(月) 30(水)

教区教師子弟の集い

31(木) 斎掃御用 10時

少年少女会 青年会 若婦人会は、都合により日程を
変更することがあります。随時連絡しますのでお気をつ
け下さい。

4月

1(金) 報徳月例祭 10時半

2(土) 御本部参拝 出発

3(日) 御本部天地金乃神大祭

9(土) 斎掃御用 10時

10(日) 生神金光 大神様 月例祭 10時半

併せて 勸学祭

16(土) 17(日)

甘木親教会 青年の集い

14(木) (連) 執行部会 10時半 上荒田教会

21(木) 斎掃御用 10時

22(金) 月例祭・共励会 13時半

青年会 20時

25(月) 甘木親教会 御大祭

26(火) 甘木親教会 御大祭

29(祝) 5月1(日) 2泊3日

甘木親教会「交歓会」

30(土) 斎掃御用